

開催日時	平成 26 年 10 月 23 日（木） 18：00～19：25
開催場所	音別町コミュニティセンター（研修室）
参加人数	4 人
出席議員	黒木 満議長 梅津則行議員（議会運営委員） 菅野 猛議員（総務文教常任委員長） 松尾和仁議員（経済建設常任委員） 戸田 悟議員（民生福祉常任委員） 秋田慎一議員（石炭対策特別委員） 金安潤子議員（広報特別委員）
質疑応答の内容	<p>問：災害時に備え、音別地区から高速道路へつながる道路の整備を市へ要望してきたが、現在はどのような動きになっているのか。</p> <p>菅野：市議会の一般質問の中で、今すぐの整備は無理だが、国や北海道へ要請していきたいと市長が答弁している。</p> <p>問：音別地区の人口減少対策として、何か地場産業を盛り上げていくことはできないか。議員の考えを聞きたい。</p> <p>菅野：地元の森林資源を生かした産業が望ましいと考える。</p> <p>松尾：人口流出に対しては安定した雇用、企業の誘致が有効だと言えらると思う。</p> <p>戸田：海上自衛隊を誘致することにより、防災施設整備に国費を使うことができ、災害時対応も可能になる。</p> <p>秋田：スポーツ大会や合宿の誘致、国道 38 号線の道路整備をすることで、音別内外の交流人口がふえるのではないかと。</p> <p>梅津：地域資源をどう生かすか、公立大学との共同研究をしてはどうか。島根県海士町の取り組み事例も参考になる。</p> <p>黒木：エミューやキクイモ、フキは将来性があると思う。林業も全国的に需要がある。これらの活用方法を考えていく。</p> <p>金安：地元団体によるフキ加工品の商品化も行われている。この取り組みを是非進めていただきたい。</p>